

平成29年9月22日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(76回公演)報告

29.9.21 特別養護老人ホーム「あきやま苑」 寄居町秋山

昨年9月に訪問して以来2回目の公演です。今日は苑の「敬老会」の記念公演で依頼を受けました。午前中は定例の練習日で、午後の公演にそなえた練習と進行の打ち合わせ、そして熊連協芸能祭の演目の決定などで過ごしました。「くまびあ」で昼食を食べた後、5人で公演先「あきやま苑」に向かいました。この施設は寄居町の中でも山の上の木々に囲まれた閑静な場所にあり、到着して苑内に入ると既に職員の方々が入所者の方を誘導し「敬老会」の準備をしていました。14時から開演です。最初はセレモニーで当苑の最高齢者102歳の方の表彰です。続いて「あきやま苑」に入所されている90歳以上の方36人の方が寄居町から表彰されその伝達式が行われました。

そのセレモニーが終わり我々の出番です。最初に「あきやま苑」の保泉さんから紹介をしていただき、こちら側から短い挨拶の後、舛田さんの口上に続き「南京玉すだれ」の演技が始まりました。演技の始めから大きな手拍子を戴きました。続いて我々5人の自己紹介、「南京玉すだれ」の動きの解説、5人の得意技などをクイズ形式で行い、会話のやり取りで交流を深めていきました。「玉すだれ」を直接手に取って経験してもらおうコーナーでは、彼方此方で「玉すだれ」を持ったポーズで写真に収まっていた。

「サザエさん体操」では職員の方にも参加してもらい、会場にいた全員で手を上げ、手足を動かして軽体操をしました。最後は「東京五輪音頭」です。皆さんの大きな手拍子を戴き予定された50分の公演が終わりました。



